

第71回秋田県獣医畜産技術研究発表会開催要領

1 目的 獣医畜産の日常業務に関連した事業、試験、研究、調査等の業績について、全県的な規模で発表・討議を行い、本県畜産の技術向上に資することを目的とする。

2 主催 秋田県

3 開催日時 令和8年1月30日（金） 午前10時30分から午後4時30分

4 開催場所 イヤタカ（秋田市中通6-1-13）

5 参集者 約70名

6 運営次第

(1) 開会	10:30	(6) 特別講演	15:00~16:20
(2) あいさつ	10:30~10:40	(7) 講評及び北海道	
(3) 助言者紹介	10:40~10:45	東北ブロック代表選出	16:20~16:30
(4) 研究発表会	10:45~14:40	(8) 閉会	16:30
(5) 審査	14:40~		

7 助言者（第67回北海道・東北ブロック家畜保健衛生業績発表会の選考を兼ねる）

畜産試験場長	小棚木 栄作
畜産試験場飼料・家畜研究部長	岩谷 渡
畜産試験場比内地鶏研究部長	櫻田 まみ
北部家畜保健衛生所長	小野寺 由香
中央家畜保健衛生所長	安田 正明
南部家畜保健衛生所長	工藤 一磨
農業共済組合家畜診療センター長	今野 誠
畜産振興課家畜衛生チーム チームリーダー	山口 恒代

8 座長

中央家畜保健衛生所病性鑑定チーム チームリーダー	佐藤 龍
南部家畜保健衛生所衛生指導・防疫チーム 主査	清水 典子
畜産試験場総務企画チーム 主任研究員	田中 宜久

9 発表要領

(1) 発表内容

- ア 家畜、家禽の飼養管理、育種及び繁殖に関する試験、研究、調査成績
- イ 牧草、飼料作物の育種、栽培に関する試験、研究、調査成績
- ウ 畜産経営に関する試験、研究、調査成績
- エ 畜産物に関する試験、研究、調査成績
- オ 家畜保健衛生所の運営及び企画推進に関する業務成績
- カ 家畜保健衛生所及び病性鑑定施設における家畜の保健衛生に関する試験、研究、調査成績
- キ 家畜診療に関する試験、研究、調査成績

(2) 発表形式

発表時間は1題10分以内、質疑応答は2分以内とする。

スライドはマルチプロジェクター（1台）を使用し、プレゼンテーション用ソフトはマイクロソフトパワーポイントとする。

なお、発表中のスライドの切り替えについては、発表者自身が行うこととする。

10 特別講演

『新潟県における高病原性鳥インフルエンザの発生について（仮題）』

講師：岩村養鶏（株）防疫衛生部 部長 佐藤武行 氏

11 参集範囲

家畜保健衛生所、地域振興局、畜産試験場、秋田県農業共済組合、秋田県立大学、畜産関係団体、民間獣医師及び畜産技術者 等